



南中のかぜ

学校便り 第4号

令和5年6月30日

HP: <http://www.koganei.ed.jp/~minamijs/> 小金井市立南中学校
tel:042-383-1105・fax:042-382-0405 小金井市貫井南町1-26-1



「何を学んだか。」

校長 金井 誠

もう何年も前のことになりますが、新聞に「揺らぐ学校歴社会、”入試の勝者”が勝てなくなった」という見出しの記事が掲載されていました。抜粋して紹介します。

「私は東大です。御社はなぜ、大学について聞いてくれないんですか。」

今年春、都内で実施された人気企業の採用試験。試験官を前に、一人の男子学生が興奮を抑えた口調で訴えた。小学校低学年から有名進学塾に通い、私立中高一貫校に合格。入学後も塾や予備校で勉強漬けの日々を送り、幼い頃からの目標だった東大に入学……。言葉の端々から「受験競争の勝者をないがしろにするな」という怒りがほとばしっていた。

試験官がすかさず「じゃあ、何をやろうと思って大学に入ったんですか？」と切り返した。学生は沈黙してしまった。結局、この東大生は二次試験に進めなかった。

「すごく勉強している印象を受けた。」…試験官はこの学生の勤勉さは高く評価しながらも、不合格の理由をこう説明する。「単純なことですよ。彼と一緒に仕事したいとは思えなかった。」

終身雇用を前提とした企業の採用は大きく崩れ始めている。「学歴による新卒の一括採用は、もう通用しない。必要な人材を必要な時期に採用する方法に変わらざるを得ない。」大学審議会の委員の一人は、機会あるごとにそう訴えてきた。大学名と新卒の一括採用にこだわる企業は、国際競争の中で生き残れない…。そんな危機感が伝わる。

労働省(注:今の厚生労働省のこと)によると、「学校歴」を一切問わない企業は大企業の34%にまで達している。新卒で入社後、2、3年で転職する「第二新卒」も珍しくなくなり、10月に入社式をやる外資系企業も増えている。通年採用を積極的に進めているある企業は、昨年320人を通年で採用した。今年の採用予定は4月の新卒700人に対し、通年は420人にも及ぶという。

新卒の一括採用にこだわらず、通年採用を本格的に導入する企業の増加で、終身雇用制は有名無実になりつつある。偏差値の高い大学に入ることが「いい就職」に直結し、「何を学ぶか。」より「どの偏差値の大学に入るか。」が優先されてきた強固な「学校歴信仰」も、まず企業の意識の変化から崩れる兆候が見えてきた。

生徒の皆さんも、「学歴」という言葉を聞いたことがあると思います。従来「学歴」と言えば「卒業してきた学校の履歴」、つまり「学校歴」を指すことが一般的でした。ところがこの記事によれば、「学校歴」よりも「何をやろうと思って大学に入ったか。」…つまり「自分が今まで学んできたことの歴史=学習歴」が重視されるようになってきた、と言っているのです。「どこで学んだか。」よりも「何を学んだか。何ができるか。」が重視され、一人一人のしっかりとした考え方とそれを実践する力が求められているのです。

実はこの新聞記事、25年ほど前のものです。しかし、四半世紀を過ぎてもなお「学校歴」を重視する人がたくさんいるのも事実です。「なぜ勉強しなければならないのか。」…この問いに漠然と「テストでいい点を取って、いい高校に行って、いい大学に入って、いい会社に入るため。」と答えようとした人、本当にそれでよいのか、今一度考えてみてください。一人の人間として主体的に考え、表現し、行動することはとても大切です。その基礎となるのが中学校での勉強です。中学校での勉強は、様々な経験(体験)とつながって自分の考えを深くします。そして、他の人の考えに触れ協働することによって、更に思考を深め、広げていきます。こうした学びの積み重ね(中学校における「学習歴」です。)によって得られた主体性や表現力、実践力等が、中学校卒業後の次のステップでの原動力になるのだと思います。

…数年後、生徒の皆さんが社会に出る時、「私は〇〇について学んできた。」と、自信をもって自らの「学習歴」について語れるようになっていくことを切に願っています。

☆最近の大会・コンテストの結果☆

生徒・部活動名	大会名・種目	結果
	第44回東京都中学校放送コンテスト 第40回NHK杯全国中学校放送コンテスト東京都大会 アナウンス部門	第3位
	第44回東京都中学校放送コンテスト 第40回NHK杯全国中学校放送コンテスト東京都大会 朗読部門	準優勝
女子ソフトボール部	第十ブロック夏季ソフトボール大会	優勝

☆お知らせ☆

美術作品の展示について

美術科の授業で制作した作品や美術部の作品を北校舎美術室付近に掲示しています。三者面談や学校公開等の際は、お立ち寄りください。

☆ボランティア募集☆

6月29日(木)にスクールメール、30日(金)に各学級 classroom でボランティアの案内通知を配信しました。詳細をご確認の上、各自で申込をしてください。

- ①夏休み 四小でのラジオ体操ボランティア
- ②四小避難所運営訓練ボランティア

小金井市教育委員より今年度分のボランティアカードが届きました。来週、配布しますのでご利用ください。昨年度配布したカードも使用できます。



日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	土			17	月	海の日	
2	日			18	火		
3	月	⑤⑥カット (1-1・2-4・3-1は⑤まで) 安全指導 指導室訪問		19	水	⑤大掃除	
4	火	朝礼 専門委員会		20	木	1学期終業式	
5	水	職員会議		21	金	夏季休業日始	
6	木	中央委員会		22	土		
7	金	生徒会役員選挙		23	日		
8	土			24	月	三者面談	
9	日			25	火	三者面談	
10	月	がん教育		26	水	三者面談 夏季水泳指導	
11	火	PTA全学年委員会		27	木	三者面談 夏季水泳指導	
12	水			28	金	三者面談 夏季水泳指導	
13	木	避難訓練		29	土	P連構成部会13:00から	
14	金			30	日		
15	土			31	月		
16	日						